

15,000m³

15,000m³ : 山王2号雨水調整池に貯留できる雨水量

山王雨水調整池は、都心部の限られたスペースを有効活用し、博多区の山王公園内に整備した。

山王1号・2号雨水調整池の2つの調整池及び山王ポンプ所の貯留容量を合わせて約30,000m³ (25mプール83杯相当) の雨水を一時的に貯留できる施設である。

山王2号雨水調整池 | 博多区山王1丁目

くらしを支える

下水道

雨水整備レインボープラン博多

平成11年6月29日、福岡地方を襲った記録的な豪雨（1時間あたり最大79.5mmの雨量）により、市内各所で3,000戸を超える浸水被害が発生した。また、その4年後の平成15年7月19日にも、博多区で再び大規模な浸水被害が発生した。

博多駅周辺を三度^{みたび}浸水させないために、雨水整備水準を強化（1時間あたり79.5mmの雨量に対応）した計画「雨水整備レインボープラン博多」を策定して浸水対策を行い、平成24年度には、すべての主要施設が完成した。

平成21年7月の中国・九州北部豪雨では、博多区山王公園地下に整備し、供用を開始していた山王2号雨水調整池^{写真}（雨水15,000m³を貯留可能）にほぼ満水になるまで雨水を貯めたことにより、浸水被害を防いでいる。



レインボープラン博多

詳しくは道路下水道局ホームページまで！
検索エンジンで「レインボープラン博多」と検索いただくか、
携帯電話で上記QRコードを読み取ることでアクセスできます。